

**生産拡大 所得増大** ニンニク掘り取りスタート  
～年間取扱高 15億円超え目指す～

当JA管内でニンニクの収穫期を迎え、掘り取り作業は6月中旬から7月初めまで行われました。首都圏青果市場への出荷は8月中旬から始まり、JAでは年間取扱高15億円超えをめざします。

管内の生産量は国内最大クラス。収穫したニンニクは、約1カ月間の乾燥処理を実施して、JAの貯蔵施設へ搬入します。生乾燥共選出荷や冷蔵貯蔵出荷、発根を抑制するCA貯蔵出荷など、出荷時期に合わせた貯蔵体制で1年を通じた安定供給と高品質出荷を実現しています。

上北支店管内で80アールを作付けする生産農家の蛭名喜幸さんは、昨年9月中旬に植え付けし、6月19日から4日間かけて収穫。「収穫は少し早まったが、今後の乾燥と調製をしっかり行っていきたい」と気合を込めていました。



▲良質なニンニクを収穫する生産農家の蛭名さん

**生産拡大 所得増大** 種子用ニンニク掘り取り始まる  
～品質良好～

JA管内3カ所に設置する種子ニンニク圃場で6月上旬から下旬にかけ、掘り取りが行われました。JAが育成・管理した大玉で良品質な仕上がりとなりました。

七戸・上北の2支店管内のほか、農業技術センターではJA全農あおもりからの委託種子と、当JAの供給分を栽培。馬場義満指導やさい部長は「高品質、多収量には種子更新が必須なので、優良種子を供給し農家所得の増大につなげたい」と話しています。



▲種子用ニンニクを収穫するJA職員、作業員ら(上北支店管内)

種子 ニン ニク 圃 場	農業技術センター	180 アール
	七戸支店管内	50 アール
	上北支店管内	15 アール
	計	245 アール

**生産拡大 所得増大** ニンニク盗ませない  
～警察と連携 警戒強化～

ニンニクの本格的な収穫を前に「農作物盗難防止229(ニンニク)作戦」が始まりました。農家と防犯指導隊員、警察、JAが結束して、地域一帯で警戒を強化。畑のパトロールを実施するなど、盗難被害ゼロを目指します。

十和田警察署では6月10日、パトロール隊の出動式が行われました。斗澤康広常務は「パトロールを始めてから12年間、盗難の被害はゼロとなっている。地域一丸となり、農家が手塩にかけ育てた農作物を守ろう」と声をあげました。



▲斗澤常務(左)と出動宣言をするパトロール隊員(右)

**NEWS TOPIC** 地域の話  
「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化(地域貢献)」に向け、JA十和田おいらせは「創造的JA自己改革」の取り組みを実践中です。

■ 農家の笑顔がつまった  
新CMの撮影開始

JA全農あおもりの新CM収録が6月18日と23日、おいらせ町のダイコン畑と十和田市のニンニク畑で行われ、生産農家が出演しました。ダイコンのCMは2021年4月から、ニンニクのCMは2023年1月からの放映を予定しています。

農業に対するイメージアップや県産農畜産物の消費拡大につなげることを狙いとしています。組合員の笑顔が多く映る構成とし、「愛情込めて育てた県産農畜産物を食べて欲しい」という願いをセリフに込め、メッセージをつないでいく流れです。



▲セリフを確認する小田さん一家

～ダイコン、ニンニクの撮影に臨む～



▲早朝4時から収録に臨む笹森さん親子

下田支店管内の笹森毅さんのダイコン畑では早朝4時から収穫の様子を収録。朝もやのなかで作業する親子のシーンを撮影しました。

大深内支店管内の小田正喜さんのニンニク畑では、家族や手伝い人、作業員ら大勢で楽しく収穫するシーンを収録。小田さんは「楽しく臨めた。放送が楽しみ」と声を弾ませました。

**生産拡大 所得増大** 契約加工用トマト  
試験栽培スタート  
～産地化めざす～

横浜町支店管内で6月1日、契約加工用トマトの試験栽培が始まりました。転作田での高収益作物、ジャガイモシストセンチュウの抑制効果を期待し、加工バレイショ栽培の輪作に導入。10アール収量6トン超えで、産地化を目指します。

カゴメ(株)との契約栽培で、初年度は50アールに作付け、ジュースの原料として使われます。試験圃場を提供したのは、横浜町大豆田の二木春美バレイショ部会長で、バレイショ栽培の後作に専用品種のトマト苗約1万本を植えました。



▲契約加工用トマトの苗を植える農家とJA職員

**地域活性** J A職員ら海岸沿い清掃

～横浜町支店でクリーン作戦～

J A横浜町支店の職員、作業員ら16人が6月24日、同町泊川周辺の海岸沿いでゴミ拾いをしました。

J A職員らによるクリーン作戦は同支店の地域貢献活動として長年続けています。ホタテやナマコなどが捕れる漁業の町でもあり、農家は漁業との兼業が多いため地域貢献の一環として始めました。

参加者らは海岸沿いを約2時間歩き、ペットボトルや空き缶などゴミ袋20個分(45L)を拾い集めました。



▲海岸沿いのゴミ拾いをするJA職員

**生産拡大 所得増大** 高温対策しっかり

～キュウリ現地講習会～

大深内支店管内の立崎正民さんの圃場で6月16日、キュウリの定植後の現地講習会を開きました。参加農家ら20人は、地温調整や整枝、病虫害防除について学びました。上北地域県民局の担当者は「梅雨明け後の急激な気温の上昇や乾燥が予想される。敷きわらや細めなかん水で対策に努めて」と呼びかけました。

立崎さんは「天候もよく生育は順調。今後は増加する台風や病虫害対策をしっかり行い、良品生産をめざす」と話しました。



▲生育状況を確認する参加農家ら

**■ コロナ・暑さ乗り気ろう**

～市場へニンニクドリンク贈呈～

当JAは夏の繁忙期を前に、6月19日から25日にかけて、取引する全国の青果市場20社へ「元気満点ドリンク ニンニク魂」を計1,000本贈呈しました。

斗澤康広常務は19日、青森合同青果株式会社の篠崎真孝代表取締役社長を訪問。「コロナ 暑さ乗り気ろう」のメッセージを添えて、ドリンクを贈りました。篠崎社長は「みんなで栄養をチャージして、良い取引ができるよう気合をいれる」と話しました。



▲斗澤常務(左)と「元気満点ドリンクニンニク魂」を受け取る篠崎社長

**地域活性** 支店前の花壇に花植え

～女性部むつ支部～

JA女性部むつ支部の部員13人が6月18日、支店前の花壇で花植えをしました。

支部の美化運動の一環で、20年近く続く活動です。苗づくりも部員自ら行い、マリーゴールドやサルビア、ペチュニアなど5種類の花を1時間かけて丁寧に植えました。今後は花壇の草取りなどの管理も行い、景観維持を図っていきます。



▲事務所前の花壇に花を植える女性部員



**春夏ニンジン作柄良好**

～産地リレー 8月まで続く～

おいらせ町地区で6月下旬、春夏ニンジンの収穫が本格的に始まりました。生育の遅れは若干あるものの、揃いがよく、太みも十分で作柄は良好。7月上旬にピークを迎え、首都圏や東北の青果市場を中心に多いときで日量1万5,000ケース(1ケース10キログラム)出荷しました。

7月中旬からは上北支店の出荷が始まり、管内の産地リレーにより8月上旬まで続く見込み。シーズン出荷数量6,900トン、販売高7億8,300万円を目指します。



▲収穫が本格化したニンジンの圃場



▲品質をチェックするJA作業員



**ソラマメ収穫最盛**

～良質な仕上がり～

十和田地区で6月下旬、ソラマメの収穫が最盛期を迎えました。定植後の低温や少雨の影響で生育はやや遅れたものの、粒の入りや膨らみは良く良質な仕上がりとなりました。収穫は7月中旬まで続き、JAでは、適期収穫を呼び掛けています。

藤坂支店管内の佐々木章夫さんの圃場では22日、収穫作業が盛んに行われていました。栽培歴10年以上の佐々木さんは「支出の多い6月の貴重な収入源。暑い日が続く今が勝負。グリル焼きやかき揚げなどでソラマメ本来の味を味わってほしい」と話していました。



▲適期を見極め収穫する生産者



**「TOM-VEGEピーマン」本番**

～夏秋ピーマン

出荷目ぞろえ会～

十和田やさいセンターで6月30日、夏秋ピーマンの出荷目ぞろえ会を開き、生産農家ら40人が品質や大きさの出荷基準を確認しました。出荷のピークは7月下旬から9月中旬を見込んでいます。味、品質に定評のある「TOM-VEGEピーマン」のブランド名で売り込みします。

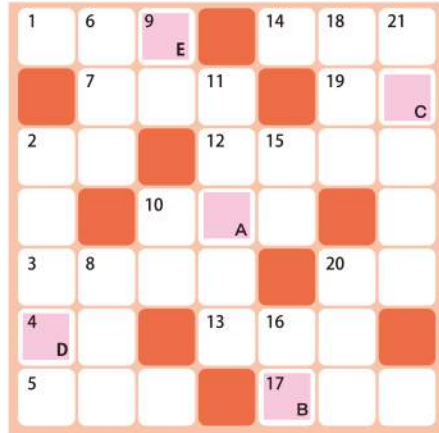
栽培歴30年以上で1,200本の苗を定植した十和田市清水の加賀光雄さんは「天候や病虫害の影響もなく、順調に育った。えぐみのないピーマンを味わってほしい」と話しています。



▲出荷規格を確認する生産者ら

# 出題/ニコリ 頭の体操 パズル?

二重マスの文字を A~E の順に並べてできる言葉は何でしょうか?



## 正解者プレゼント

正解者の中から抽選で10名の方に

QUOカード 1,000円分プレゼント

郵便はがきの料金が10月1日から63円に変更となりました。料金不足の場合は、受け取りできませんので、ご注意ください。



郵便はがき 63円切手

〒3400001 十和田市西十三番町4-28

JA十和田おいらせ 企画広報課 行

●クイズの答え  
●郵便番号・住所  
●お名前(フリガナ)  
●年齢・性別

本誌に関する感想や、日頃感じていること、伝えたいことなどございましたらお書きください。

【応募方法】ハガキ又はFAXで。 当日の消印有効

FAX/0176-24-1829

頂いた個人情報、このたびの用途以外には一切使用いたしません。

●応募締切●  
7/27 (月)

## ヨコのカギ

- 夏の夜空で打ち上げ——が開いた
- 飲ん兵衛(べえ)が好きな物
- ニッケイの樹皮から作られるスパイス
- 仕事や用事の合間の空いた時間のこと
- 私は——も育ちも東京です
- ツナ、シーザー、海藻といえは
- 指先の腹側にある筋模様
- 焼き肉のミノ、センマイといえはどこの部位?
- 携帯電話を自分に向けてパシャッ!
- カスが土俵上で取るもの
- 泳げない人が腰回りにはめま
- 職人さんに握ってもらって食べることも
- まったく派手ではありません

## タテのカギ

- 21
  - 20
  - 18
  - 16
  - 15
  - 11
  - 10
  - 9
  - 8
  - 6
  - 2
- 香りの良い葉味の一つ。ウナギのかば焼きにも振りかけます。
- 釣りと一緒に行き、海に出掛けたり、釣り針を海に配り、釣りをします。
- 宣信(かみ)の反対語。通行人に配ります。
- 上(かみ)の代表的な行事、の送り火。
- 京都の紙に代表されることも、の送り火。
- 原稿用紙に最も多く含まれる金属。
- 10円硬貨に最も多く含まれる金属。
- イスラム教の礼拝堂のこと。
- 人の助けを借りることに、で切り抜けた。

## 当選者発表

先月号のクイズの答え: サングラス 応募数/66通

- サワグチ ヤエコ ○タガ テルミ ○ワダ ミホコ ○ヒノグチ ミツコ ○ナカサワ アツコ
- ハカマダ ノリコ ○ノダ トクイチ ○ウオズミ ユリコ ○エビナ ヒデアキ ○ウチヤマ トモハル 一敬称略

継承人の織川さんは誇りをもって仕事に励んでいるだけに、輝きある笑顔でエールを送りたくになります。(52歳女性 東北町)

「農業をやりたい」「念願の農業」の文字を見て嬉しくなりました。(59歳女性 十和田市)

【編】次世代を担う若手農業者を皆さんで応援しましょう。

(66歳女性 東北町)



【編】素敵な給手紙ありがとうございました。庭に植えているのでしょうか。赤くておいしそうなたマトですね!

あぐれっしゅ読者のリアルボイスをお届けします!



ご愛読ありがとうございます。今月もたくさんのお便りを頂きました。

毎週、草との戦いが続いています。今年こそは、負けないよう頑張ります。(59歳男性 むつ市)

田植えも無事終わり、天候も順調に推移することを願っています。(70歳男性 東北町)

【編】今年も大きな災害がないことを祈ります。豊作の1年になりますように。

ニンニクの収穫が始まりました。夏が来るなど毎年思います。(16歳男性 十和田市)

梅雨に入り、晴れ間に庭のあじさいがきれいに咲いていました。(49歳女性 富山県富山市)

【編】今の時季しか感じるこのできない景色。自然の力に心が癒されます。

「かだあ〜れ」のオープンが楽しみ。(65歳女性 十和田市)

地元産野菜を購入して、少しでも生産者を応援したいです。(66歳女性 十和田市)

仲間と出かける予定。期待が高まっています!(76歳女性 東北町)

【編】「かだあ〜れ」に関する期待の声が多く聞かれました。10月オープンに向け着々と準備を進めております。

外出を控えている間に子供とお好み焼きとカレーを作ってみました。楽しそうだったのでまた作ってみようと思います。(35歳男性 十和田市)

孫とラディッシュの種を植えました。収穫が楽しみです。(69歳女性 十和田市)

【編】一緒に植えて、作って、食べて。素敵なご家族ですね。

## あぐれっしゅ情報①/指導やさい部 JA自己改革(販売力強化に向けた市場調査)

### 指導やさい部

## トマト販売状況について



令和2年6月23日 全農あおもり 東京事務所

### (1) 販売状況

東北産の出荷は例年に比べ遅れていることから、現在は流通量が少ない状況となっている。量販店でのチラシや特売等が一部で再開しているものの、例年に比べ涼しい気温が続いていることからトマトの消費量も増加せず横ばい推移となっている。一方で、学校給食や外食等も徐々に再開している中、関東近在産の品質低下も散見されていることから、青森県産の引き合いは強い、東北各産地が出荷増量となる7月上旬頃までは概ね保合推移(※1)となる見込み。

北海道産の出荷開始は5月中旬となり、干ばつ気味の地区が多く出荷数量は平年を下回っている。一方、着果は順調に進んでいることから、7月中旬頃から各産地ピークを迎える見込み。福島県産は6月上旬から共選が開始し日量5,000ケース程度の出荷。ピークは8月お盆前を見込む。

※1…価格が動かない事の意味

## ニンジン販売状況について



令和2年6月23日 全農あおもり 名古屋事務所

### (1) 販売状況

量販店向けのL・M中心に堅調な販売が続いている。太物については、4・5月は業務関係や学校給食の発注減少から厳しい販売となったものの、6月以降は徐々に再開しており、荷動きは回復している。競合の北海道道南産については、他品目への移行から面積は減少傾向となっているが、中京管内へは6月25日頃からの入荷予定。また道央・道東産についても順調な生育から7月25日頃からの入荷予定となっている。本県産については、適期収穫の励行および産地での品質管理の徹底、また売場が確保されている6月末から7月下旬までの安定出荷が望まれる。



## あぐれっしゅ情報②/直売課 JA自己改革(農業所得の増大・地域の活性化を目指す取り組み)

### あなたの野菜で地域に笑顔を



求む!意欲ある出荷会員 10月開店へ講習会も

10月オープンを目指すファーマーズ・マーケット「かだあ〜れ」の出荷会員を募集しています。多くの出荷会員を募り、豊富な品揃えで地域農業の振興と活性化をめざします。応募は本支店窓口で随時受け付け中です。

出荷会員はJAの正・准組合員になることなどが条件で、登録時に入会金5,000円の納入が必要になります。

鉄骨組みが進むファーマーズ・マーケット「かだあ〜れ」 6月30日現在



栽培日誌の記帳や土壌分析を学ぶ出席者

直売課では施設説明会と併せて栽培日誌の記入の仕方や、土づくりに関する講習会を開催。指導やさい部の高瀬範頭指導課長が、日誌を記帳し分析することで無駄な農業が分かり、コストの低減と品質の良さ(棚もち等)につながることを説明しました。

出荷説明会等の開催日は、JAホームページ等でも確認できます。

応募・問い合わせは直売課、TEL.0176-23-0312

## おすそめレシピ

### 季節野菜の ヨーグルトみそ漬け



#### 材料(2~3人分)

- みそ…………… 100g
- ヨーグルト…… 200g
- 好みの野菜… 適量

#### 作り方

- ① ヨーグルトは半量になるくらいまで水切りする。
- ② ジッパー付きの保存袋、または底が広い保存容器にみそと①を入れてよく混ぜる。
- ③ カブ、ニンジン、セロリ、ミョウガなど好みの野菜を適当な大きさに切って②に入れ、冷蔵庫で半日以上漬ける。

#### Point!!

身近な食材で簡単にできるみそ床。発酵食材のヨーグルトとみその働きで、時間をかけたような深いうま味が楽しめます。キュウリ、ナスなど定番野菜の他、どんな野菜でもおいしく仕上がります。季節を問わず、旬の野菜を用いて一年中楽しみましょう。



#### 指導 やさい部

#### ◇ニンニクの仮渡金

ニンニク(乾燥品)10<sup>kg</sup>/1箱あたり (単位:円)

階級 等級	2L	L	M
A	8,000	7,000	6,000
B	6,000	5,000	4,000
C	4,000	3,000	

※前渡金を支払いしている組合員に対しては、前渡金と相殺し仮渡金を支払いする。  
※支払期日:荷受け日の翌々日

#### ◇冷蔵サンテナ入庫前渡金

7,000円/1サンテナ 支払時期:入庫確定後の翌々日

#### ◇生ニンニク共選の仮渡金

3,000/1サンテナ 支払時期:入庫後10日

#### ◇乾燥ニンニク共選の仮渡金

5,000円/1サンテナ 支払い時期:入庫後10日

※市況価格の変動等に伴う仮渡金及び前渡金の支払単価の変更は、組合長に一任する -ほか

#### ● 理事会だより (第3回:6月23日)

##### 議事

- ▶固定資産の取得を承認する
- ▶行政庁に提出する業務報告書を承認する
- ▶令和元年度JAディスクロージャー誌の開示を承認する
- ▶令和2年度にんにく仮渡金および冷蔵サンテナ入庫前渡金を承認する -ほか

##### 報告事項

- ▶全般統制に関する評価および運用状況評価報告について
- ▶総代会提出議案に対するの質問事項について -ほか

#### ● 臨時理事会 (6月26日通常総代会終了後)

##### 議事

- ▶常勤理事および代表理事の選定を承認する
- ▶各委員会の委員選任を承認する
- ▶子会社への役員推薦を承認する

#### ● 監事会だより (第3回:6月23日)

場所:本店2階 常勤監事室

##### 議案第1号

- ▶コンテナ・パレット監査の結果について -ほか

#### お悔み



中川原卓雄常務理事(信用事業担当専任)(享年73歳)が6月5日、急逝されました。2014年6月の総代会で、ももいし支店区域より選任、営農経済担当常務を歴任されるなど、現在までJA事業に尽力されたことに深く感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

#### 編集者の 日和日記

コロナ渦中に豪雨が熊本県など南九州を襲った。川が氾濫し、濁流がすさまじい勢いで住宅街を襲い、農地は土砂が流れ込み原形とどめず。被害が大きい熊本県では犠牲者も出た。

ここ周辺でも近年、急な気象の変化に恐怖さえ感じる時もある。自然災害は、どこでも起こりうる。そして、コロナの終息はまだ遠い。

予期せぬ事態に備え、いざというときには助けあい、大切な「命」を守ろう。T

#### 子会社 通信

#### (株)エコー

JA十和田おいらせグループ子会社の取締役会が6月26日、JA本店で行われ代表役員、常務取締役が決まりました。

取締役社長 漆坂 政行氏  
取締役専務 中野渡 和隆氏  
代表監査役 田中 富栄氏  
常務取締役 小笠原 一成氏

#### (株)協同サービス

取締役社長 田高 正光氏  
取締役専務 小笠原 秋彦氏  
代表監査役 竹内 正則氏  
常務取締役 氣田 和幸氏

#### (株)エコー/福祉課

主な事業内容 生産資材の卸、燃料事業、農機具・自動車販売・修理  
福祉事業、宴会・会食事業 など

#### 施設利用者さまへマスク無料配布 ~介護事業所支援にマスク1万枚寄贈~

JA共済連青森から6月18日、JAグループ介護事業所向けにマスク1万枚が寄贈になりました。介護スタッフのほか、施設利用者200人には1人10枚ずつ配布されました。

(株)エコーでは、十和田市内にデイサービスセンター「きすな」と「つどい」、サービス付高齢者住宅リゾート「きすな」を運営しています。



JAグループの子会社は、JAが100%出資し、専門の事業を行っています。

#### 米 穀 畜産部

#### 小笠原 治さんに栄冠 ~あおもり和牛産地枝肉市場~

JA全農あおもり主催の「令和2年度あおもり和牛産地枝肉市場」が6月15日、十和田食肉センターで行われ、小笠原治さん(十和田)の出品牛(去勢/父・花之国×母の父・安福久)が最優秀賞に輝きました。県内の肥育農家が育てた60頭分の枝肉が上場され、3頭が入賞。平均キロ単価が2千円を下回る中で、小笠原さんの枝肉はこの日の最高値キロ3,507円で取引されました。

以下の成績は次の通り  
優秀賞…小笠原吉蔵さん(十和田湖)  
優良賞…小笠原治さん(十和田)

#### 6月 県家畜市場子牛販売成績(黒毛和種) / 開催日:令和2年6月12日



#### [当JA管内]

(金額:千円) [地区別]

(金額:千円)

種雄牛	販売金額			去勢		
	上場頭数	高値	平均	上場頭数	高値	平均
百合白清2	10	759	639	13	905	690
第1花国	9	592	521	14	831	626
百合茂	6	746	680	6	954	754
美津照重	4	605	488	6	701	622
福之姫	5	878	622	4	698	601
計	34			43		

地区	販売金額				去勢			
	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)	頭数	平均価格(千円)	平均体重(kg)	平均日齢(日)
十和田地区	46	579	308	308	73	639	338	310
十和田湖地区	16	562	319	319	20	663	341	312
むつ地区	8	557	308	308	23	595	340	312
青森県全体	196	532	305	312	327	601	337	309

青森県全体については青森県家畜市場データ参照 ※販売金額は税抜価格。

#### 重要なお知らせ

上場牛のワクチン接種形式が変わります。令和2年4月1日より上場する黒毛和種子牛は、「5種混合生ワクチンを2回、牛ヘモフィルスワクチンを2回接種しなければならない。」と変更になりました。

1種雄牛上場 上位5頭を記載/JA取り扱い分

8月市場開催日/令和2年8月7日(金)